

三五五九番

大舟おほぶねを 舳へゆも 艫ともゆも 堅かためてし 許會こその 里人さとびと  
頭あちはさめかも

三五六〇番

ま金かね吹ふく 丹生にふの ま朱そほの 色いろに出でて 言いはなくの  
みそ 我あが 恋こふらくは

三五六一番

金門かなと田だを あらがきまゆみ 日ひが 照とれば 雨あめを 待ま  
とのす 君きみを と 待まとも

三五六二番

荒磯ありそやに 生おふる 玉藻たまもの うちなびき ひとりや  
寝ぬらむ 我あを 待まちかねて